

策定にあたって

長岡市では、健康診査事業や健康増進事業などを積極的に推進し、市民の健康づくりに努めてきました。

しかし、時代の移り変わりとともに急速な少子高齢化や生活習慣病の増大、生活様式の変化など、市民を取り巻く状況は大きく変化しています。また、健康に対する価値観も様々になり、一人ひとりが日常生活の中で健康づくりを意識することと、それぞれの健康づくりが実現できる環境づくりが求められています。

そこで、病気の予防対策にとどまらず、家庭・地域社会・行政が一体となり個人の健康が守られるまちづくりを進めるという視点を取り入れ、乳児期から高齢期までの各世代に応じたありたい姿を設定し、市民一人ひとりがそれに向かって取り組みができるよう、計画を策定することとしました。



「ながおかヘルシープラン21」 がめざすもの

ながおかヘルシープラン21が目指すものは、「人とひと 笑顔がはぐくむ 健康なまち ながおか」の実現です。

健康の実現には、市民一人ひとりが自らの健康づくりの目標をもって、それに向かっての方法について考え、判断し、実践することが大切です。こうした個人の力と併せて、地域社会や行政が個人の主体的な健康づくりを支援していくことが重要です。

ながおかヘルシープラン21では、2003年から2012年度までの10年間、目標達成に向けた健康なまちづくり活動に取り組みます。計画の展開・評価については、市民の皆さんと共に推進していきます。

